

対象年度		令和 7年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		消防団活動事業						予算事業名		消防団活動経費			
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	消防組織法、消防法				
			09	01	02	0502	経常経費						
総合計画体系	住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう 安全に暮らせるまちづくり 消防体制の強化						事業の区分	主要事業					
								重点事業					
							担当課係等	防災安全課 消防防災係					
事業期間		継続 (平成27年度～ 年度)											
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】						【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
消防団活動に要する装備品などを充実させることにより、消防団の処遇・活動環境の改善を図る。また、消防団員数の減少や会社員の団員が増加傾向にあるため、平日日中に出勤可能な団員を確保し、本市の防災体制を強化する。						消防団に配備している5t級ポンプ自動車は、道交法改正後の普通自動車免許では運転ができない。他市においても免許の補助制度を創設している。令和4年度から消防団報酬は個人支給とすることから分団運営費用が必要となっている。							
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】						【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】							
消防団活動に関する装備品の充実、費用弁償、各種報償制度の実施、関連団体への負担金の支払や火災時における重機借上料。報酬の個人支給化による分団運営必要品の購入、新運転免許制度に対応するための準中型運転免許取得補助。						結城市消防団員							
						【事業をとりまく環境の変化】 災害時の消防団活動の重要性は高まっており、配備ポンプ車の点検、修繕時に活動可能とするため、予備車両が必要となっている。消防団長の会議も年々増加しており、緊急時以外に乘る車両が必要となっている。							
【令和7年度 事業内容】			【令和8年度 事業内容】			【令和9年度 事業内容】							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 装備品の購入 ・ 準中型運転免許取得補助 ・ 車両、備品等の管理 ・ 県西地区消防ポンプ操法大会 (事務局) 			<ul style="list-style-type: none"> ・ 装備品の購入 ・ 準中型運転免許取得補助 ・ 車両、備品等の管理 			<ul style="list-style-type: none"> ・ 装備品の購入 ・ 準中型運転免許取得補助 ・ 車両、備品等の管理 							
■ 事業費													
				R05年度		R06年度							
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0						
	県		支	出	金	0	0						
	地		方		債	0	0						
	そ		の		他	0	0						
	一		般	財	源	16,735	19,250						
歳入計 (千円)				16,735		19,250							
歳 出 内 訳	節 (番号 + 名称)			金額 (千円)		金額 (千円)							
	07	報償費		414		465							
	08	旅費		22		231							
	09	交際費		90		100							
	10	需用費		7,027		8,367							
	11	役員費		512		902							
	12	委託料		33		88							
	13	使用料及び賃借料		159		31							
	17	備品購入費		0		285							
	18	負担金補助及び交付金		8,194		8,425							
26	公課費		284		356								
歳出計 (千円) (A)				16,735		19,250							
伸び率 (%)						15.02							
備 考	負担金の令和7年度の増額は、消防操法大会県西地区大会の会場担当になることから発生する負担金と、筑西広域消防連絡協議会の会議出席負担金による。 総合計画74ページ 予算書163ページ												

令和 5年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R05年度	R06年度	R07年度
活動 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	実施回数	回	目標	4.00	4.00	4.00
	装備及び安全対策等講習会		実績	1.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	消防団活動に要する装備品などを充実させることにより、消防団の活動環境の改善を図る必要がある。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市に消防団の設置義務があるため妥当である。
	手段の妥当性	A 妥当である	消防団の活動環境の改善を図るためには装備品の充実が不可欠であるため、妥当である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	消防団活動における装備品の必要性を精査し、市からの支給、貸与品と消防団独自の装備品の区別をする必要がある。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	全消防団員を対象としているため偏りはない。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	新基準の装備品の配備、ポンプ車を運転するために必要な免許取得に係る補助は消防団活動において有効性が高い。 しかし、免許取得に係る補助は利用者がいないため、どのように周知していくかを課題とする。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	消防団活動に必要な装備品の配備、更新を順次行っている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
新基準の装備品の配備は行っているが、更新をおこなっていない。そのため、どのようにして更新するかなどを検討、実施しなければならない。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
新基準の装備品の配備は行っているが、更新をおこなっていない。そのため、どのようにして更新するかなどを検討、実施しなければならない。			

■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 消防団活動に必要な装備品等は、適切な配備を行っていく。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり</p>